

土木・造園科

測量実習

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	山内隆文、松浦弦三郎			実務経験	有	職種	土木工事に関する現場監督、作業進捗管理の施工管理業務および土木測量業務における実測・演算等の業務に従事				

授業概要

測量の考え方、各種測量器具の基本操作などについて、実習と座学を通じて学ぶ。

到達目標

測量学で学んだ知識から、距離測量・水準測量・トラバース測量・平板測量等の基本的手順を練習する。これより、測量方法の原理を理解し、その特徴を説明することができる。

授業方法

測量は国土の開発、利用、保全等に重要な役割を担っており、正確さを確保することが最も重要である。校内に於いて与えた各テーマに沿って観測・計算を行い成果物を作成させる。

成績評価方法

試験・課題20%水準測量と角測量の実技試験を実施する。
小テスト10%実習内容の理解度を確認するために実施する。
レポート50%実習内容の成果品の完成度を確認するために実施する。
平常点20%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

履修上の注意

学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視する。理由のない遅刻や欠席は認めない。測量学を充分理解し実習目的を明確にしておくこと。基礎となる三角関数は充分に理解しておくこと。講義で理解が困難な問題は実習を通して理解すること。積極的に器械器具に触れ親しむこと。実習は班毎に行うので、チームワークを大切にすること。テーマごとにレポートを提出し、個別にフィードバックを行う。

教科書教材

測量入門実教出版／配布資料

回数	授業計画
第1回	測量の基本事項
第2回	水準測量1
第3回	水準測量2

第 4 回	水準測量3
第 5 回	水準測量4
第 6 回	水準測量5
第 7 回	水準測量6
第 8 回	距離測量、角測量1
第 9 回	距離測量、角測量2
第 10 回	距離測量、角測量3
第 11 回	トラバース測量1
第 12 回	トラバース測量2
第 13 回	トラバース測量3
第 14 回	トラバース測量4
第 15 回	トラバース測量5